NAGASAKI
看護連盟だより

長崎開港450周年
SINCE 1571

看護の未来をつくる

目次

長崎県看護連盟会長挨拶…… 2
長崎県看護連盟名誉会長挨拶…… 3
自民党長崎県支部連合会新役員挨拶… 4・5
2021年度長崎県看護連盟活動予定表… 6
長崎県看護連盟通常総会プログラム… 7
インターンシップ…… 7
青年部便り…… 8
第１回 施設 連盟活動紹介…… 9
新入会施設紹介ほか……10
編集後記……10

http://kangorenmei-nagasaki.jp/

長崎県看護連盟

発行所／長崎県看護連盟
（諫早市永昌町23-６ ☎0957-49-8064）
責任者／久米春代

ごあいさつ

長崎県看護連盟 会長 久 米 春 代

向暑の候、今年は梅雨入りが早かったためそろそろ梅雨明けの声もきかれ七夕飾りが街を彩るころとなりました。

会員の皆様におかれましては、終息が見えないコロナ禍にあっても、連盟活動にご支援とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

COVID-19パンデミックの社会・経済的影響を踏まえた今後の政策は、国民の生活向上とその基盤強化の中で、看護がしっかり中心となるべきでしょう。そして使命感ある看護師が誇りをもって看護協会と共にワクチンの集団接種を成功させてまいりましょう。

長崎県看護連盟の研修も、感染の動向を見ながら検討し進めて来ましたが、ほとんどの活動が延期や中止を余儀なくされてきました。しかし、私たちはこの長期化したコロナ禍において新しい生活様式や、リモート会議やリモート研修という手法を手に入れました。粛々とコロナ感染拡大を鑑みながら進めてまいりますので、宜しくご参加お願いいたします。

今年度は、長崎県看護連盟通常総会が７月３日（土）に開催されました。

〈重点方針〉 **１．衆議院・参議院選挙に看護職を擁立し当選させる**

２．見える活動・行動する会員・確かな組織づくり

目標の実現目指して支部との連携を強化し邁進していく所存でございます。

総会当日は、たかがい恵美子参議院議員を講師に「国政報告」を予定しており、引き続き総会となっております。この内容につきましては、ビデオ撮影を行いDVDに落とし各支部へ配布いたしますのでお待ちください。なお、コロナ禍のため、委任状のもと感染対策を行なった縮小した会になりますが、効率的な運営に努めますので会員の皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。

《東大寺　二月堂　修二会（お水取り）より》

735年、天然痘で多くの死者を出して以来、天平勝宝四年(752年)、天下泰安･疫病退散を願って始まって以来１回の中止もなく続けられ千三百年の祈り。今年もコロナ禍にあり感染症などの専門家や多くの方々の並々ならぬご努力で感染症対策を行いながら開催された東大寺修二会。二七ヶ日夜務める練行衆、11人の僧侶は不退の行法、五体投地、懺悔、走り行法と時には走り、時には体を打ちつけて祈り続ける。

（念じて　感じて　思って　打って　しびれる）

新型コロナウイルスを
はじめとする
疫癘等の難を消徐せしめ
世界を安穏に
持たしめんことを

二月堂下の若狭井と呼ばれる井戸よりお香水を汲み（お水取り）、すべての病をいやす。そして大松明より紅連の炎と飛び散る火の粉が「疫病を払い」「福を呼び込む」

一日も早くコロナが収束して、皆さまが健やかに穏やかな生活が送れるようにと願い、また、還暦を迎えた看護連盟組織も初心に戻り益々発展します様よろしくお願いします。

ごあいさつ

公益社団法人長崎県看護協会
長崎県看護連盟 名誉会長　山　口　ミユキ

コロナに負けるな、日本男子（国民）ここにあり、五月晴れに大・中・小の鯉が例年と比べ数少なく感じる五月、計らずも新型コロナウイルス感染拡大の渦中、すべての人々の暮しが変わり、不健康状態の中で、早期に元の健康状態に戻す努力を重ね、それぞれは何を為すべきか役割をしっかり受け止め、かつ、果たす努力を重ねております。その中で看護の組織人として、日本看護協会・長崎県看護協会、即、日本看護連盟・長崎県看護連盟の動向を的確に把握して、組織人として時局に即した看護が更にすべての人々が人間らしくその人らしく穏やかな最期を支える看取りの文化として、いま社会に届き輝いております。この輝きを礎に、常に流動社会を傾注して看護の組織人らしく、看護の専門性が発揮できるための努力を明日の看護に向けて、それぞれの場で更なる努力を積み重ね、看護とは……の役割を果たしたいものであります。

－いま、看護職者の看護活動に対して－

献身的な看護活動が日増しに高まる中、看護職者にありがとうと言う声が「感謝の心」として届いております。このとき看護とは・・・フローレンスナイチンゲール誓詞を礎にありがとうと言う「感謝の心」で更に良質の看護を届けたいものであります。
日本看護協会、令和３年度報告事項の一端、コロナウイルス感染拡大の看護に向けて、看護師が全国統一の一定の能力水準に基づき自己からの能力向上のために自己研鑽することを支援する。看護職者のレベル向上を計っております。

「看護力が日本を元気にする」

国民の命と健康を守る看護職者の役割が更に強化して完遂できる為に、令和４年度、参議院議員選挙予定をしっかり熟慮して全力投球できるように念願する次第であります。
そして来年こそ、コロナに負けない日本男子、数多くの鯉のぼりが元気よく泳ぐ日を目指して明日に向かって強く生きましょう。
くれぐれも、ご健康にご留意のうえ、益々良質の看護が届き
輝きますように祈念して、ごあいさつと致します。

令和３年６月３日記

－今日もまた、ウイルスの話題を避けるにも避けられない、
過去最多の数を口ずさむ日に－

自由民主党長崎県支部連合会 新役員ごあいさつ

自由民主党長崎県支部連合会会長
参議院議員 **古賀友一郎**（53歳）

この度、自民党長崎県連会長を拝命いたしました。課題山積の中、「信頼される公正な政治」を信条に微力を尽くす所存ですので、長崎県看護連盟の皆様のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

長期化するコロナ禍の中、自らの感染リスク、ご家族への影響等を抱えながら新型コロナ患者の方々への対応に当たっておられる看護師の皆様のお姿に感銘を受けます。心から敬意と感謝を申し上げます。

感染症対策の基本は、感染拡大初期に強めの対策を講じ、できるだけ狭い範囲でかつ短期間に終息させることです。それが、医療従事者の負担軽減を含め、人命・健康、生活、経済に対する社会的損失を最小化するための最良の方策です。

そのため、私は、参議院憲法審査会で感染症対策として私権の制限と補償の問題を訴えるとともに、参議院決算委員会では、菅総理に対し、事業者が安心して事業を休止できるよう、返済減免を想定した新たな「事後査定融資制度」の創設を訴えてまいりました。

また、去る５月には、一昨年の参院選で私の後援会長を務めて下さった森崎正幸・長崎県医師会長にお願いし、県医師会の皆様に、長崎大学熱帯医学研究所の北潔教授から、新型コロナウイルスの治療と予防双方に期待できる「５－ALA」のお話をいただいたところであり、今後とも人類永遠の課題である感染症対策に鋭意取り組んでまいります。

最後に、長崎県看護連盟の益々のご発展と会員各位のご多幸を祈念申し上げます。

自由民主党長崎県支部連合会幹事長
長崎県議会議員（壱岐市選出）３期 **山本　啓介**

謹んでご挨拶申し上げます。

長崎県看護連盟様におかれましては、日頃より自民党長崎県連の活動に、ご理解とご尽力を賜っておりますことに心からの敬意と感謝を申し上げます。

この度、私は県連幹事長の職を仰せつかりました。引き続き、皆様のお取り組みにお応えできますよう全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご指導とご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

コロナウイルス感染の状況は依然として拡大と収束を繰り返していますが、医療従事者の方々を中心とした皆様の連日のお取り組みにより、第４波も乗り越えようとしています。また、感染対策を念頭に置く「新しい生活様式」や各業種による「ガイドライン」などは、公衆衛生に対する高い意識を持つ国民性により、素早く社会に浸透しているようです。この後、ワクチン接種を速やかに進めることが重要だと考えますので、県と市町の連携や接種状況の把握などを通じて、長崎県連といたしましても推進に取り組んでまいります。

子育て世代の私には、同じ世代の医療関係者や社会生活上欠かすことのできない職業に就く「エッセンシャルワーカー」の知人が多くいます。日常的に自らを律し、生活の中に仕事に起因する注意事項を多く抱える友人がいます。家族や友人とも物理的な距離を置き、組織のシフトに影響が及ばないように努める友人がいます。わが子の成長や活躍を直接見ることができず、職場から日々祈っている友人がいます。社会が自粛を強いられ、人々が我慢への不平や不満を漏らす中、感染リスクと闘い懸命に働く人たちの存在に私は心が震えます。その存在が日頃の小さな幸せも、誰かの人生の出発も、家族や仲間の愛も守ってくれています。

日夜、人々の命に向き合う看護連盟の皆様が厳しい環境の中、崇高な精神と使命感により職務にお取り組みいただいておりますことに、改めて心からの敬意を表します。

マスクを外し、ともによく集まり、よく笑い、よく話し合える日が来るように、引き続き取り組むことをお誓いし、併せて皆様のご無事を衷心からお祈り申し上げご挨拶といたします。

自由民主党長崎県支部連合会政調会長
長崎県議会議員　**宅島　寿一**

令和３年度長崎県看護連盟総会の開催、誠におめでとうございます。

山口ミユキ名誉会長、久米春代会長はじめ役員、会員の皆様に日頃より、自由民主党長崎県支部連合会に対しましてご支援、ご協力を賜りますこと心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナ感染症対策におきましては、看護連盟の皆様には昼夜を問わず、患者さんの為に献身的に看護にあたってくださり、全ての県民の皆様も感謝されていると存じます。

長崎県といたしましては、医療・看護従事者の皆様への慰労金を含め、妊娠中並びに乳幼児をもつ看護職員の代替看護職員の確保の推進、看護職を初めとする医療職やその家族が風評被害を受けないための支援、医療機関、保健所、介護施設、訪問看護事業所に対する防護関連用具の早急な確保、配布を国に対して令和３年度も要望して参ります。

「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」山口名誉会長のご信条を県連といたしましても全面的にバックアップできるよう全力を傾注して参ります。

長崎県看護連盟の益々のご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、政調会長就任のご挨拶といたします。

自由民主党長崎県支部連合会総務会長
長崎県議会議員　**ごうまなみ**（54歳）

紹介文の内容
①議員経歴（プロフィール）
②新型コロナウイルス感染委員会での活動
③医療関係者とのエピソード
④看護職員へのメッセージ

①　フリーアナウンサーとして活動。
障害のある息子を一人親で育てながら仕事をしてまいりました。その生活の中で感じた問題を解決したく、2013年７月、長崎県議会議員補欠選挙に立候補。自民党の公認をいただき、多くのみなさまのお力添えで当選させていただきました。現在３期目。

②　コロナ禍では、偏見や差別で苦しい思いをされた医療従事者の方が多くいらっしゃいました。
その対策として、教育委員会と話をし、学校やPTA連合会などへしっかりと対応するように要望いたしました。
また、在宅の障害児の保護者の意見を聴取し、必要な対策を県に要望したり、訪問看護ステーションの物資の不足などを要望いたしました。

③　息子が生後４ヶ月で染色体異常であることがわかり、以来、病院には定期的に通い、また一緒に長期入院し病院から仕事に通うこともありました。夜中の病室の見回りなどを目の当たりにし、本当に大変な仕事だと思います。
患者本人はもちろんのこと、家族にも心から寄り添って日々接していただきました。
息子を看取ったときも、最後はともに涙していただきました。

④　コロナ禍の中、大変な思いをして頑張っておられる全ての看護職のみなさまに心から敬意を表し感謝申し上げます。

この度、自由民主党長崎県支部連合会総務会長を拝命いたしました。本県の女性活躍がより進むようにしっかりと役目を果たして参ります。

2021年度 長崎県看護連盟活動予定表

重点方針：1. 衆議院・参議院議員選挙に看護職を擁立し当選させる　2. 見える活動・行動する会員・確かな組織づくり

活動目標

1)目標達成のため、長崎県看護連盟会員が一丸となって実践活動をする
2)若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する
3)会員の増員と育成：目標数6,000人
4)リーダーの増員と育成：目標数600人
5)看護協会の政策実現に向けて活動およびその他必要とする問題に取り組む
6)看護職の現状を広く社会に紹介する

2021.5.25

		手段＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政治力の強化	政策実現力	議員との学習会	市政報告、県政報告　2回/年　国政報告2回/年											
		協会と合同の学習会、要望書提出												
		（現場の声を議員へ伝える）												
		看護職市議との学習会（県央地区）								11月市政報告会（福田市議）				
		看護を支援する議員の選挙応援												
	人材提供力	議員の主催する会合へ出席する												
		各級選挙に積極的に参加							衆議院選挙				県知事選挙	
組織力の強化・拡大	自律した会員の育成	役員研修	4月17日										2月	
		リーダー研修(県、各支部)						9月4日					2月19日	
		新入会者研修(県、各支部)							10月17日				2月	
		上記フォローアップ研修(県、各支部)								11月16日				
		新人支部長研修												
		看護部長ワークショップ												
		看護教育者・看護管理者研修						9月4日					2月19日	
		支部研修（基礎研修）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		支部研修（続基礎研修）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		青年部研修					8月7日							
		青年部会	各地区/月１～2回											
		役員・会員の選挙活動の経験を高める												
		OB会員の会	7/12（県南、県央、離島）　7/14（県北）											
		施設訪問	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	活発な情報流通	看護連盟だより		発行				発行				発行		
		HP更新(広報)				HP更新				HP更新				
		HP更新(青年部)		HP更新		HP更新		HP更新					HP更新	
		HP更新(各支部)				HP更新				HP更新				
		看護連盟会員専用モバイルサイトの活用												
		グッズ、メールマガジン、アンフィニ配布												
運営に関する会議など	総会	日本看護連盟			6月16日									
		長崎県看護連盟				7月3日								
		日本看護協会			6月9日									
		長崎県看護協会			6月19日									
		各支部総会・報告会（紙上報告）												
	合同会議	三役会	三役会：水／隔週											
		県役員会、県役員、支部長・幹事長合同会議	県役員、支部長・幹事長合同会議／月											
		九州ブロック看護管理者等政策セミナー									12月			
		協会・連盟合同会議							10月					3月
		九州ブロック会長会議（副会長・幹事長）		5月28日		7月14日		9月16日		11月18日	12月		2月14日	3月
		会計担当幹事、監事	監査（後期） 会計確認			会計確認			監査（前期） 会計確認			会計確認		

2021年度
長崎県看護連盟通常総会プログラム

月日：2021年７月３日（土）　10：00～13：00
場所：ながさき看護センター　４階大会議室（諫早市永昌町23－６）

９：30　開　　場
９：50　オリエンテーション
10：00　講　　演　　たかがい恵美子参議院議員
11：00　総会開会
　　物故会員への黙祷
　　挨　　拶
　　祝電披露
11：15　議長団選出
　　報告事項
　　１．2020年度 長崎県看護連盟通常総会報告
　　２．2020年度 都道府県会長会報告
　　３．2020年度 役員会報告
　　４．2020年度 委員会報告
　　５．2020年度 長崎県看護連盟活動報告
　　６．2020年度 決算報告
　　７．2020年度 監査報告
11：45　審議事項
　　１．2021年度 長崎県看護連盟スローガン
　　２．2021年度 長崎県看護連盟活動計画
　　３．2021年度　予算
　　４．第26回参議院議員選挙候補予定者推薦について
　　５．長崎県看護連盟60周年記念事業
　　６．2022年度 日本看護連盟通常総会
　　代議員選出について
　　７．役員選出
　　８．2022年度 長崎県看護連盟通常総会開催地について
　　退任役員、新役員挨拶
12：30　綱領宣言
　　日本看護連盟歌斉唱
12：45　閉　　会

■式典は中止します。ご来賓および表彰者の出席はありません。

自由民主党長崎県看護連盟支部活動報告

13：00　閉　　会

長崎県議会と長崎県立大学の協定に協力

インターンシップ

長崎県議会と長崎県立大学は３月23日、九州では初、全国で７番目の包括連携協定を締結しました。この協定は、議会と大学が相互に協力し、様々な地域課題への的確な対応、魅力ある地域づくりや人材の育成を目的としています。また、大学の知的資源を議員が政策立案に生かすことや学生の政治･県議会への関心の高まり、公共政策に必要な知識を身に着け地域の諸課題を解決できるように育成することをねらいとしています。

そこで、３月19日、３名の学生を受け入れ、長崎県看護連盟 久米会長、長崎県看護協会 西村会長が学生のインタビューに答えました。看護協会・看護連盟それぞれの活動の他、看護師の処遇改善・教育の充実、看護師への名称変更の経緯などについて詳しく説明されました。学生からは、「あらゆる分野で物事を改善するためには政治の力が必要であると気づいた」「なぜ、看護師になりたいと思ったのかを思い出して、原点に戻って頑張りたい」など、政治への関心の高まりの声や前向きな言葉が聞かれました。また、６月７日、瀬川光之長崎県議会議長は公共政策を学ぶ学生約220名に対し、オンラインで講演。議会や議員の役割などを解説しつつ、選挙で投票率の低さを例に若者の政治離れに言及、若者の意見を反映させるため、まずは投票に行ってほしいと呼びかけました。

党本部で活躍中です！！

「新型コロナウイルス対策医療系議員団本部」

副本部長　たかがい　恵美子（参議院議員）

青年部便り

令和３年２月末日、青年部部長が **長崎市医師会看護専門学校** で講演しました。看護師になるために日々、頑張っている看護学生さん達に看護連盟の成り立ちや看護の歴史を説明し、学生の頃から連盟活動の大切さを伝えることができました！！

コロナ禍で実習自体も難しく、厳しい状態です。新人さん達も実際の医療現場での経験が少ないなか色々な苦労もあると思います。今こそ、医療現場の生の声を伝え職場環境の改善を目指し共に乗り越えていきましょう！！！

皆さんこんにちは。昨年度も長崎県看護連盟青年部へのご支援をありがとうございました。昨年度は、新型コロナウイルスに直面し例年通りの青年部活動も十分に行えず一年間を終えました。その中で、２月末に「長崎市医師会看護専門学校卒業記念講演」にリモートで参加させて頂きましたので報告をします。内容は、看護連盟についてキャラバン活動で説明している看護連盟の歴史の他、現在のコロナ禍で長崎県看護連盟が行っている活動、国会議員の先生方がどのようなアプローチをして下さっているのかを紹介しました。リモートでしたので、学生さん方の直接的な反応は伺えませんでしたが、木下副校長をはじめ運営を担っていた先生方からは、「歴史も同時に知れて良かった」「現在の看護師、学生は恵まれていることがわかった」「看護連盟の重要性が伝わってくる」など、良い意見が聞かれました。

私たち青年部も皆さん同様コロナ禍で多くの疑問や苦痛を味わってきました。しかしその反面、看護職にしか出来ない事も多くあり、改めて「看護師」という職業が好きになりました。青年部は、「泥臭い努力」が売りだと思っています。今年度は昨年度以上に現場の声を上げ、私たち看護職がより働きやすい環境になるように日々努力していきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します！

青年部部長　吉田 朱李

現在、長崎県看護連盟青年部は30人で活動しています。それぞれ、県南、県央、県北、離島地区と４地区で活動しています。コロナ禍で活動自粛を余儀なくされていますができることからコツコツと頑張らせてもらいます！

皆さんのなかで連盟活動に興味がある方は是非、看護連盟青年部に入ってみませんか？皆さんの参加をお待ちしています！！！

事務局にご連絡下さい。

第１回　施設 連盟活動紹介

入会率がすごい！

県央地区第２支部 支部長
医療法人伴帥会愛野記念病院 副看護部長　石　田　佳　子

自施設は島原半島の入り口に位置する234床（一般病床175床（HCU８床含む）と地域包括ケア病棟59床）の二次救急病院です。現在、看護連盟会員は**165名（看護協会率98.3%）**です。施設内での活動は各部署の看護師長、主任、愛の訪問看護ステーション長、健診プラザ副施設長、介護老人保健施設ガイアの里の看護師長をリーダーとして選挙活動時など活躍してもらっています。また県連盟役員、支部長、幹事長、青年部との連携も常に重要視して意図が伝わる密な体制が長年にわたり定着しています。

＊活動例

連盟会員率や選挙投票率も高く研修体制も整っているが…。３年目交流会参加者に「連盟について初めて聞いた」との感想があり、まだまだ浸透させていく為に努力が必要と反省しました。

そこで対策強化！

計画的に研修されていますね。

令和３年３月31日 2021年度新人入職者研修（毎年実施）の最後に受講者10名に対して**県看護連盟の研修用パワーポイント「看護協会・連盟とは」を活用**し研修会を実施しました。理解度を今後の参考にするため研修終了後アンケート調査を実施しました。

〈看護連盟の必要性の理解について〉理解できた 60%　やや理解できた 40%　理解できない ０%
〈看護連盟の役割について〉理解できた 50%　やや理解できた 50%　理解できない ０%

〈自由意見〉

・看護連盟に加入することで、看護の質向上にもつながり必要性が学べた。
・看護師が働きやすい社会を築くために、私たちの代表として議員の方々が頑張ってくださっていると思った。
・看護師の地位の向上や待遇改善のために、**必要だ**と感じた。
・看護師の職種の代弁者として頑張ってほしい。
・看護の政策実現のために、国政や地方の議会において代表議員が看護問題の解決に取り組んでいる。
・協会の目的達成に必要な政治活動が行われることで、国民の健康と福祉の向上に貢献されると思った。とても重要で有難い組織だと感じました。　等

一体感が見えます

フレッシュな新人看護職を迎え、今後も看護部一同、来る**第26回参議院議員選挙**に向けて一丸となって頑張ります。

みんなで頑張っていきましょう！

今回から施設紹介に連盟活動を追加した内容に変更してみました。次号より看護連盟だよりに活動内容を載せてほしいなど要望があれば気軽に長崎県看護連盟へ連絡をください。
よろしくお願いします。　看護連盟　広報部

応募方法はこちら → hyk.renmei@kangorenmei-nagasaki.jp
または Fax（0957）49－8066

新入会施設紹介

社会福祉法人鳳彰會 特別養護老人ホーム　ひこばえ

　看護連盟の会員の皆さん
　こんにちは!!
今回会員に加わりました、昔若者の三人です。長崎市早坂町にある「社会福祉法人　鳳彰會」
・特別養護老人ホーム
・ショートステイひこばえ
・ユニット型ショートステイ
・デイサービスセンター
・ケアハウスひこばえの苑　　等があります。
　木々の緑、海の青、更に市内中心街に近い、そんな恵まれた環境、ゆったりしたスペースの中で施設看護師として働いています。機会がありましたら、是非おいでください。美味しいコーヒーでおもてなしいたします。
　エネルギー溢れる名誉会長・会長のもと、皆さんと一緒に一員としての役割を果たしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。　　施設長　前川　静恵

独立行政法人 地域医療機能推進機構 松浦中央病院誕生！！！

　JCHO 伊万里松浦病院（佐賀県伊万里市）の老朽化に伴い長崎県の松浦市志佐町に建設されました。佐賀県から長崎県への移設に伴い、長崎県看護連盟に15名の会員が誕生しました。

ご当選おめでとうございます！

久米会長と
福田美子市議会議員

　令和３年３月28日に諫早市議会議員一般選挙が実施されました。看護連盟は諫早市の会員を中心に看護師でもある福田美子氏の応援を展開し見事、2385票で前回より得票数を伸ばしての当選となりました。今後、コロナ関連の対応では看護師目線での活躍を期待しています。

自由民主党より「優秀党組織表彰」を授与

　党勢の拡大はいまだ道中であり地道な日常生活における「組織力」を絶えず鍛錬しつつ、いついかなる選挙にも対応出来るような、強い信頼関係を構築されています、九州各県連の中でも２位の党員数であり党活動のための功績が顕著、党活動の活性化に大きく寄与、貢献された優秀党組織として、長崎県看護連盟支部が表彰されました。今後も長崎県看護連盟は陳情等がスムーズに議長に届きやすくなっていると思います。

編集後記

コロナ禍の中、少し話題を変えてみました。～県議会傍聴初体験～
　令和３年２月、長崎県議会定例会において３月４日自由民主党 宅島寿一議員の一般質問に名誉会長、会長、顧問、幹事長、政策担当幹事、青年部部長で傍聴しました。傍聴人として守るべき事項として、静粛に！、賛否を表す表現（拍手やヤジなど）は禁止であり、普段 TV 等で目にする光景とは異なり厳粛かつ論議の深いものでした。いつでも誰でも傍聴可能です。私たちの請願や陳情がどのように展開され反映されるのか、県民の一員として傍聴されてはいかがでしょうか。